



↑桜の下でお酒を酌み交わしながら親睦を深める参加者

★ 集いあい公民館を元気に 馬込初の花見会

町内は4月4日、あいにくの曇り空で各地の気温は平年並みか平年をやや下回りましたが、町内の多くの自治公民館で花見会が行われました。

馬込自治公民館では農休日の同日を利用して、公民館の広場にほとんどの地区民が集まりました。ゲートボールやグラウンドゴルフで汗を流し、カラオケや余興で親睦を深めながら、広場をピンク色に染めるソメイヨシノの花見を楽しみました。

同公民館は高齢化が急速に進み、隣人との関係が希薄にならないよう釣り大会などを開催しながら、高齢者と若者のふれあいの場をつくっています。花見会は今年が初めての試みでした。

花見会の開催を呼びかけた濱田重則公民館長は「機会があるごとに集いの場を設け、元気な公民館づくりの一助としたい」と張り切っています。

↓田中順一郎教育委員長を前に宣誓する牛飼教諭



★ 教育に新しい風吹き込む 転入学校職員宣誓式

町内の小・中学校に今春転入した学校職員の宣誓式が4月8日、長島町文化ホールでありました。参加した転入学校職員は、本町の教育行政の基本方針を学び、決意を新たにしました。

今年、本町に転入してきた学校職員は37人。式では、中橋藤七教育長が「地域、子ども、配偶者にほれろ」と学校職員としての心がまえを伝授。川床中学校に赴任した牛飼里菜教諭が「職務とその責任の特殊性を深く自覚し、誠実かつ公正に職務を執行します」と力強く宣誓し、幣串小学校の坂元英透校長が「胸はずむ思いで着任しました。新しい風を吹き込み、皆さんの期待に応えたい」と転入者を代表してあいさつしました。